

「イクケン香川」子育てでカレッジ

事業報告会・講演会 「なかまほいく」から始まる共助の子育て



地域子育て支援拠点に関わるスタッフなど、20名が参加しました。

日時 ● 3月9日(木) 10:00~12:00

会場 ● 香川県青年センター 大会議室

10:00~10:10 開会あいさつ

10:10~10:40 事業報告会

NPO 法人わははネット理事長 中橋 恵美子

10:45~12:00 講演会

「なかまほいく」から始まる共助の子育て

NPO 法人新座子育てネットワーク

代表理事 坂本 純子さん

【事業報告】コース A~L 実施報告・「子育てつながり・つながるボード」活用ガイド

NPO 法人わははネット理事長 中橋 恵美子

9月3日(土)に実施したAコースを皮切りに、2017年2月19日(日)Lコースまで、全12コースを開催しました。各コースの概要と成果について報告し、県内の子育て支援に生かすため、「子育てつながり・つながるボード」の活用方法を紹介しました。



▼全コース一覧 様々な分野にわたる講師陣を迎え、のべ700名あまりの参加がありました。

コース	日時	内容
プレパパ プレママ学科	A 9/3(土)	■講演会 『結婚・出産・子育ては あなたの人生を豊かにする。』 講師：結婚教育カウンセラー 菅東 佑衣子さん
	B-1 11/3(木)	■講演会 『赤ちゃんの泣きを科学する』 講師：香川大学医学部 小西 行彦 助教
	B-2 11/3(木)	■講演会 『イクメンで行こう！』 講師：『イクメンで行こう！』著者 遠美 由喜さん
	C 11/6(日)	■講演会 『パパにできること ママにできること』 講師：香川大学教育学部 松本 博雄 准教授 香川短期大学講師 常田 美穂 先生 ご夫婦
乳幼児の パパ・ママ学科	D 9/25(日)	■講演会 『働く夫婦の家事・育児シェア事例』 講師：瀬戸内海放送 山下 洋平さん 同アナウンサー 田島 万友香さん ご夫婦
	E 10/9(日)	■講演 会 『子どもの発達と遊びのタネ』 講師：高松大学発達科学部子ども発達学科 川原 亜津美 先生
	F 10/23(日)	■講演 演 『捨ててみる、ミエ、テレ、タチマエ、セケンター！ ～そうか、夫婦って最も身近な赤の他人なんだ～』 講師：日本愛重家協会主任調査員 小宮 隆太さん
三世代 交流学科	G 11/23(祝)	■カラダと話そう！ 『体を使って表現しよう』 講師：芸術士形むーさん(村井 知之さん) ■カラダで歌おう！ 『オリジナルソングを歌って踊ろう！』 出演：チームのりべん
	H 11/26(土)	■森のお話・森のつみき広場 講師 香川県産木材認証制度運営協議会 木村 晃子さん 協力 NPO法人どんぐりネットワーク
	I 12/18(日)	■ミニ講演会 『遊びは心と体の栄養』 講師：香川大学生涯学習官教育研究センター長 清原 祐二教授 ■遊びの達人と一緒に遊ぼう！ 協力：さぬきおやじ連合
発達が気になる 子ども支援学科	J 1/19(木)	■講演会 『うちの子、ちょっと育てにくいかな？と感じるとき』 講師：言語聴覚士 松田 美穂さん ■発達が気になる子どものサポートについて 協力：NPO法人地域は家族・コミュニケーション
	K 2/15(木)	■講演会 『発達が気になる子どもを持つ家庭を 子育て支援現場で支える課題と視点』 講師：四国学院大学 社会福祉学部 野崎 晃広 教授
	L 2/19(日)	■講演会 『日常生活の中で家庭ができることを探る!!』 講師：四国学院大学 社会福祉学部 野崎 晃広 教授
		■ペアメンカフェ体験会 協力：NPO法人ペアレントメンターかがわ

子育てつながり・つながるボード



【講演会】「なかまほいく」から始まる共助の子育て

NPO 法人新座子育てネットワーク代表理事 坂本 純子さん

なかまほいくは、地域の乳幼児親子が参加し、主体的に活動する預け合いを取り入れた次世代型の子育てサークル活動です。おもに0～3歳の子どもを持つ母親10名程度がグループを作り、半数が大人の活動、半数が保育を担当します。託児とは違って、母子分離はゆるやかに親子で無理なく行います。10回行うので、母親同士の仲間意識が高まります。1クール参加した人がリピートすることも多いです。長いグループは、同じメンバーで数年続いているところもあるくらいです。

子どもという命を預かることで、他の母と一緒に責任感を持って何かをした経験が重要です。同じグループメンバーと芽生える親和性や信頼感が、なかまほいく終了後も継続して活動する原動力になっているのです。

また、活動を通じて孤独と孤立から解放されて、子育ての楽しさを感じることができ、我が子より大きい子どもの面倒をみることで、今後の見通しも得られます。そういう経験を持った母親が、いずれ地域で乳幼児親子のお世話をする側に育つ良い循環が生まれることを期待しています。

5月から香川県でも初めての「なかまほいく」が始動することになりました。どんな活動が始まるのか、楽しみにしています。



坂本純子さん：埼玉県新座市で発足し、子育て支援・家庭教育支援および次世代育成などの活動を広く行っているNPO 法人の代表理事。

参加者アンケートより（抜粋）

- 今後の拠点での研修などに取り入れたいと思うものが多く、参考になりました。なかま保育について、詳しく知ることができました。ありがとうございました。
- イクケン香川カレッジ参加できなかったものもダイジェストで分かったので、とてもよかったです。細やかな、わははさんの取り組みに大拍手です。
- イクケン香川の報告もよくわかりました。行けなかった講座も聞いてみたかったです。なかまほいく、とても興味深ききました。ひろばでも取り組みできればと思います。
- 支援者が当事者の力をみくびっている！！という言葉が印象的だった。常々感じている拠点での問題点が「なかまほいく」を実施することで、解消されると思ったし、実施しての効果は、とてもイメージできます。報告会での内容が参考になった、今後の活動に役立てたい、ありがとうございました。
- 坂本先生のお話を聞いて、子育てで、ダメだと思っていた事もそれをさせる事により、子供の成長にもつながったり、他の方に自分の子供を見てもらうことによって、他人との信頼関係も気づけるなど、様々な参考になることができました。中橋さんの報告もうまく話をまとめられていて、とても聞きやすかったです。
- 拠点に来る利用者、拠点で働くスタッフとの現状の心の内を、ていねいに聞きとる事を日常的に重ねて、地域性を活かしたプログラムを組んで、共助の子育てを促進していきたいと思っています。今日は、自分の拠点で行っているプログラムを客観的にとらえる事がとてもできました。ありがとうございました。
- なかまほいくについて知る事ができたという事と、子育てに必要な状況。子どもにとって何が必要か、親にとって必要な事や知識を知ることができて、とてもよかったです。